

概 要

1 福井県総人口.....総人口は821,589人(平成17年10月1日現在)

本県の総人口は、平成17年10月1日現在で実施された「平成17年国勢調査(総務省公表速報値)」によると821,589人で、前回調査(平成12年)に比べ7,355人(0.89%)減少した。

人口増加率をみると、昭和30年~45年にかけては減少傾向にあったが、昭和46年以降増加に転じ、昭和60年までは年率0.4~1.1%程度の比較的高い増加率で推移した。しかし、昭和61年以降は伸びが鈍化し、平成12年以降は6年連続で減少している。

自然動態をみると、出生数は第2次ベビーブーム期の昭和48年には13,472人であったが、その後は減少傾向が続いており、特に平成7年以降は11年連続で減少している。平成17年の出生数は7,287人で、前年と比べ85人の減少となった。

一方、死亡者数は増加傾向が続いており、平成17年は7,731人で、前年と比べ320人の増加となった。死亡者数が最も少なかった昭和54年の5,544人と比べると、2,187人増加している。

この結果、この1年間の自然増減数は444人の減少となったが、戦後初めて自然増減数が減少となった昨年の減少数(39人)をさらに405人上回っている。

また、社会動態をみると、昭和25年以降ほぼ一貫して社会減少の傾向が続いている。平成17年の県外からの転入者は16,060人、県外への転出者は17,327人で、この1年間で1,267人減少した。

なお、全国総人口は127,757千人(平成17年国勢調査総務省公表速報値)で、本県人口の占める割合は0.64%である。また、本県の面積は4,189.25k㎡(国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」17年10月1日現在)で、人口密度は1k㎡当たり196人である。

図1 総人口の推移

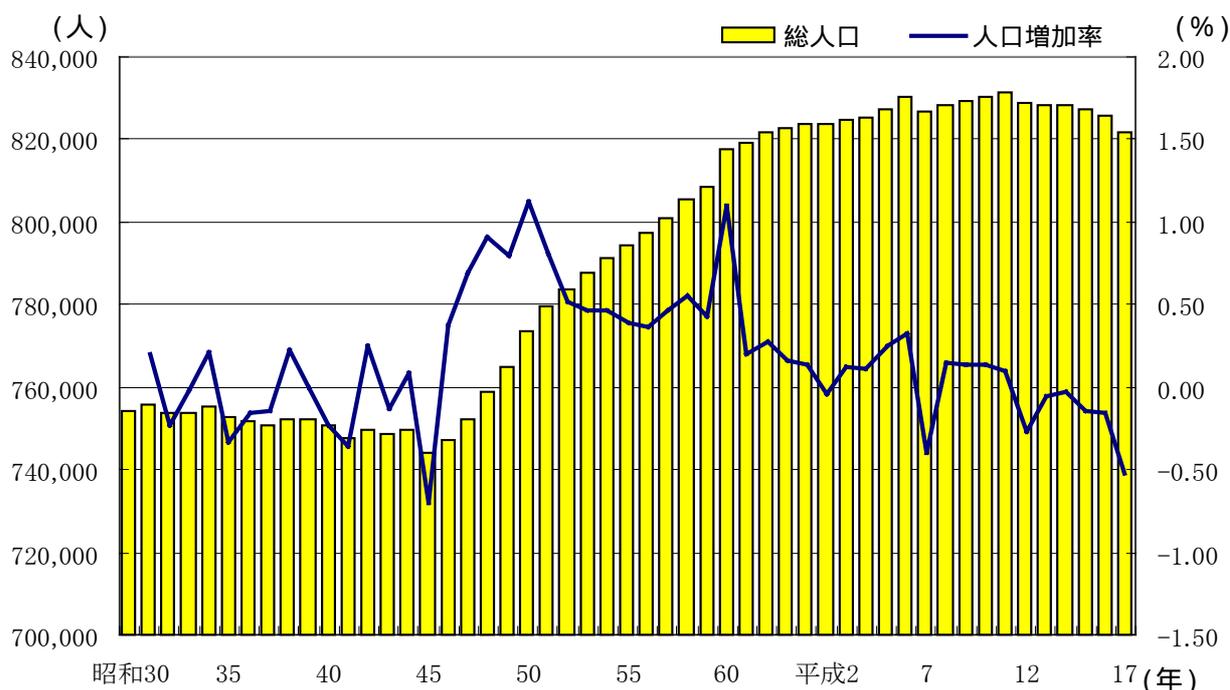


図2 自然増加数・社会増加数

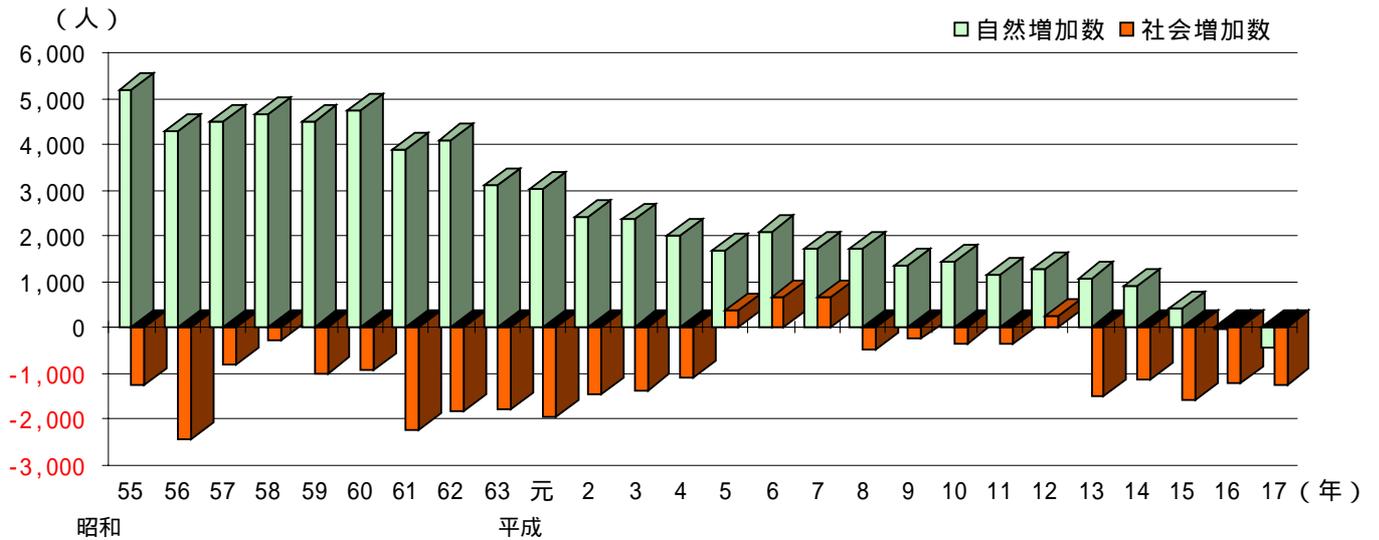


表1 人口の推移

(単位：人、%)

区分	総人口	人口増加数	人口増加率	自然増加数	社会増加数	外国人数
昭和55年	794,354	3,066	0.39	5,179	1,244	4,780
56	797,231	2,877	0.36	4,309	2,432	
57	800,911	3,680	0.46	4,487	807	
58	805,277	4,366	0.55	4,654	288	
59	808,774	3,497	0.43	4,491	994	
60	817,633	8,859	1.10	4,749	910	4,948
61	819,281	1,648	0.20	3,863	2,215	
62	821,521	2,240	0.27	4,066	1,826	
63	822,856	1,335	0.16	3,093	1,758	
平成元年	823,943	1,087	0.13	3,044	1,957	
2	823,585	358	0.04	2,430	1,453	5,257
3	824,581	996	0.12	2,355	1,359	5,888
4	825,515	934	0.11	2,028	1,094	6,588
5	827,560	2,045	0.25	1,673	372	7,379
6	830,317	2,757	0.33	2,086	671	7,848
7	826,996	3,321	0.40	1,732	681	7,593
8	828,249	1,253	0.15	1,733	480	7,886
9	829,344	1,095	0.13	1,346	251	8,548
10	830,429	1,085	0.13	1,419	334	9,091
11	831,222	793	0.10	1,135	342	9,681
12	828,944	2,278	0.27	1,287	276	9,861
13	828,502	442	0.05	1,070	1,512	9,957
14	828,285	217	0.03	892	1,109	10,389
15	827,110	1,175	0.14	409	1,584	10,740
16	825,880	1,230	0.15	39	1,191	11,252
17	821,589	4,291	0.52	444	1,267	11,961

【 は国勢調査年】

- (注) ・ 国勢調査の総人口は調査時の常住人口であり、前年の推計人口に自然増加数および社会増加数を加えた数値とは一致しない。
 ・ 平成元年の数値には、昭和63年10月～昭和64年1月分の数値を含む。
 ・ 昭和56年までは県内における市町村間の転入・転出者数をそれぞれ集計しているため、その差を人口増加数に加減している。昭和57年以降は県内における市町村間の転入・転出者数は同数で扱っている。

図3 人口増加率・自然増加率・社会増加率

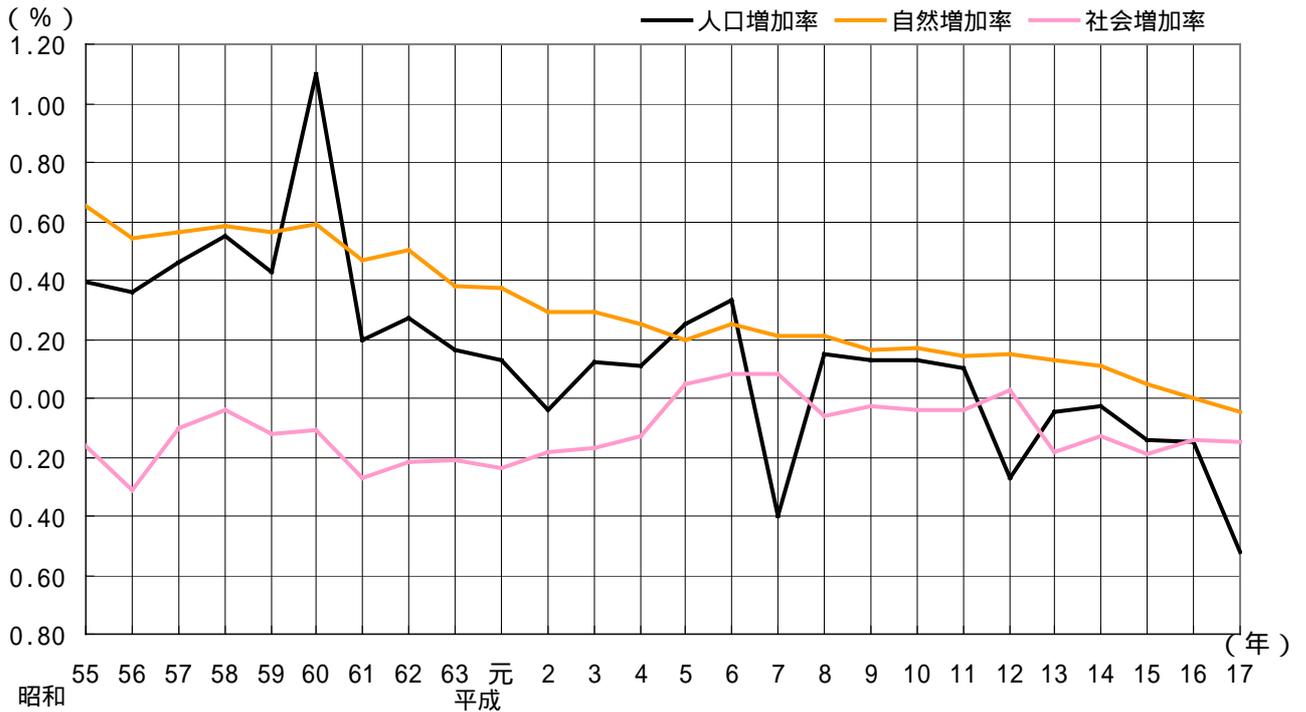


表2 平成16年10月～平成17年9月の年齢(5歳階級)別移動者数

歳	出生			死亡			県外転入			県外転出		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0～4	7,287	3,746	3,541	25	13	12	996	498	498	969	496	473
5～9	0	0	0	2	1	1	549	270	279	578	294	284
10～14	0	0	0	3	3	0	232	112	120	285	150	135
15～19	0	0	0	15	9	6	984	458	526	1,310	732	578
20～24	0	0	0	16	11	5	3,555	1,467	2,088	4,378	1,956	2,422
25～29	0	0	0	25	13	12	3,406	1,487	1,919	3,479	1,445	2,034
30～34	0	0	0	29	15	14	2,433	1,219	1,214	2,357	1,131	1,226
35～39	0	0	0	41	26	15	1,349	776	573	1,289	737	552
40～44	0	0	0	67	42	25	699	453	246	763	494	269
45～49	0	0	0	100	62	38	460	322	138	460	300	160
50～54	0	0	0	179	120	59	446	282	164	435	293	142
55～59	0	0	0	271	177	94	364	247	117	370	242	128
60～64	0	0	0	331	223	108	233	135	98	237	135	102
65～69	0	0	0	445	299	146	135	74	61	131	52	79
70～74	0	0	0	804	534	270	86	37	49	96	50	46
75～79	0	0	0	1,143	750	393	54	21	33	64	14	50
80～84	0	0	0	1,286	639	647	45	6	39	61	17	44
85以上	0	0	0	2,949	1,102	1,847	34	5	29	65	11	54
総数	7,287	3,746	3,541	7,731	4,039	3,692	16,060	7,869	8,191	17,327	8,549	8,778

2 世帯数.....総世帯数は 269,506 世帯（平成 17 年 10 月 1 日現在）

本県の総世帯数は、「平成 17 年国勢調査（総務省公表速報値）」によると 269,506 世帯で、前回調査（平成 12 年）に比べ 9,894 世帯（3.81%）増加した。1 世帯当たりの人員は 3.05 人で、前回調査（平成 12 年）に比べ 0.14 人減少している。

昭和 55 年以降についてみると、単独世帯の増加や出生率の低下に伴い、世帯規模は毎年縮小している。

図 4 世帯数の推移

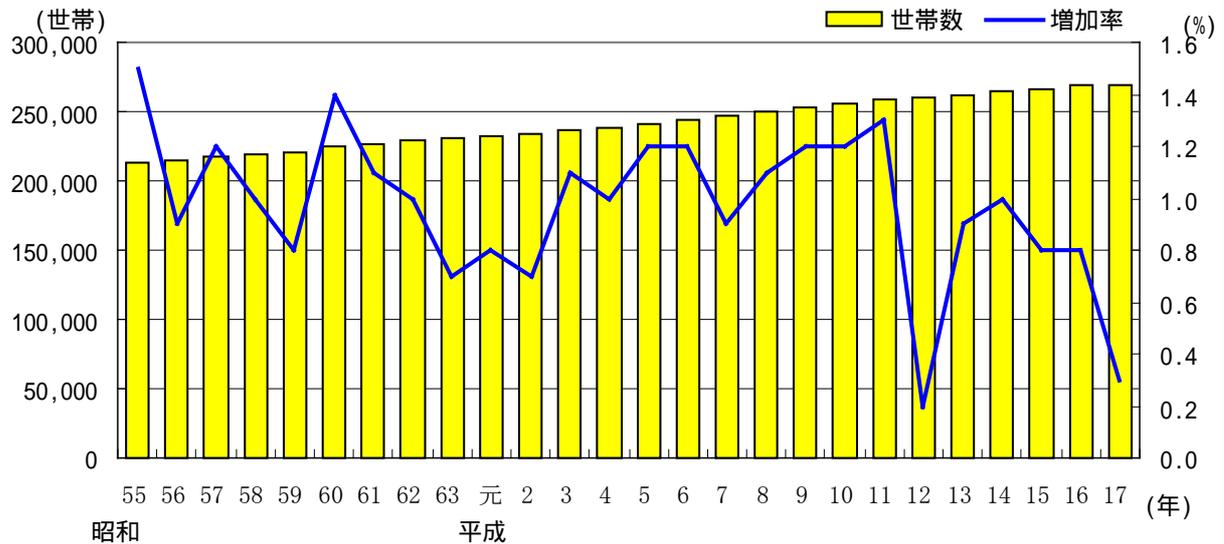


表 3 世帯数の推移

（単位：人、％）

区分	世帯数	増加数	増加率	1 世帯あたり人員
昭和55年	212,744	3,229	1.5	3.73
56	214,558	1,814	0.9	3.72
57	217,200	2,642	1.2	3.69
58	219,294	2,094	1.0	3.67
59	221,146	1,852	0.8	3.66
60	224,295	3,149	1.4	3.65
61	226,695	2,400	1.1	3.61
62	229,037	2,342	1.0	3.59
63	230,665	1,628	0.7	3.57
平成元年	232,532	1,867	0.8	3.54
2	234,192	1,660	0.7	3.52
3	236,662	2,470	1.1	3.48
4	238,960	2,298	1.0	3.45
5	241,868	2,908	1.2	3.42
6	244,821	2,953	1.2	3.39
7	246,911	2,090	0.9	3.35
8	249,750	2,839	1.1	3.32
9	252,714	2,964	1.2	3.28
10	255,684	2,970	1.2	3.25
11	259,040	3,356	1.3	3.21
12	259,612	572	0.2	3.19
13	261,845	2,233	0.9	3.16
14	264,393	2,548	1.0	3.13
15	266,603	2,210	0.8	3.10
16	268,671	2,068	0.8	3.07
17※	269,506	835	0.3	3.05

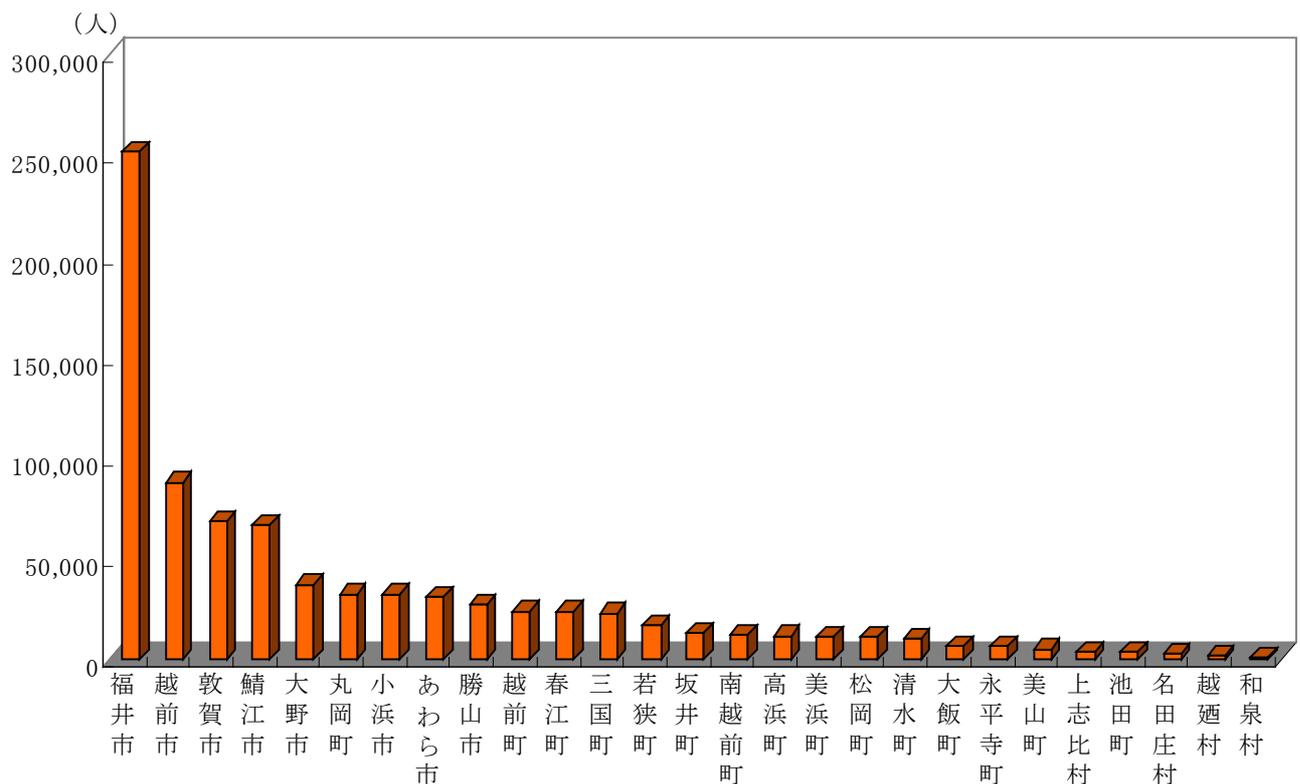
【 は国勢調査年】

3 市町村人口

(1) 人口.....県人口の3割を占める福井市

市町村人口は、福井市の252,224人が最も多く、県全体の30.7%を占める。ついで、平成17年10月1日に武生市と今立町が合併した越前市87,742人、敦賀市68,401人、鯖江市66,830人の順となっている。町村では丸岡町が32,456人で最も多く、ついで平成17年2月1日に丹生郡の4町村が合併した越前町23,995人、春江町23,968人の順となっている。

図5 市町村人口



(2) 人口密度.....人口密度が最も高い春江町

面積1k㎡当たりの人口密度は、春江町が981人で最も高く、ついで鯖江市の789人、福井市の741人、松岡町の590人の順となっている。最も低いのは和泉村の2人で、ついで池田町の17人、名田庄村の19人となっている。

(3) 自然増加.....自然増加率が最も高い松岡町

自然増加率がプラスになったのは8市町村で、昨年より2町減少した。

自然増加率は、松岡町が0.23%で最も高く、ついで春江町の0.20%、鯖江市の0.19%、福井市の0.11%の順となっている。最も低いのは和泉村の2.15%で、ついで池田町の1.29%、美山町の0.84%となっている。

出生率は、鯖江市が1.03%で最も高く、ついで松岡町の1.02%、越廼村の1.00%、春江町の0.99%の順となっている。最も低いのは池田町の0.31%で、ついで美山町の0.38%、和泉村の0.43%となっている。

死亡率は、和泉村が2.58%で最も高く、ついで池田町の1.60%、上志比村の1.35%、美山町の1.22%の順となっている。最も低いのは、松岡町の0.78%で、ついで春江町の0.80%、敦賀市の0.82%となっている。

(4) 社会増加.....社会増加率が最も高い丸岡町

社会増加率がプラス（転入超過）になったのは5市町で、昨年より5市町村減少した。

社会増加率は、丸岡町が0.40%で最も高く、ついで鯖江市の0.30%、坂井町の0.12%、敦賀市の0.07%の順となっている。最も低いのは越廼村の-2.45%で、ついで池田町の-1.99%、和泉村の-1.29%となっている。

転入率は、高浜町が4.74%で最も高く、ついで松岡町の4.18%、武生市の3.90%、敦賀市の3.81%の順となっている。最も低いのは池田町の1.20%で、ついで上志比村の1.55%、美山町の1.88%となっている。

転出率は、高浜町が5.42%で最も高く、ついで越廼村の4.63%、松岡町の4.44%、小浜市の4.32%の順となっている。最も低いのは南越前町の2.45%で、ついで美山町の2.46%、名田庄村の2.49%となっている。

図6 自然増加率

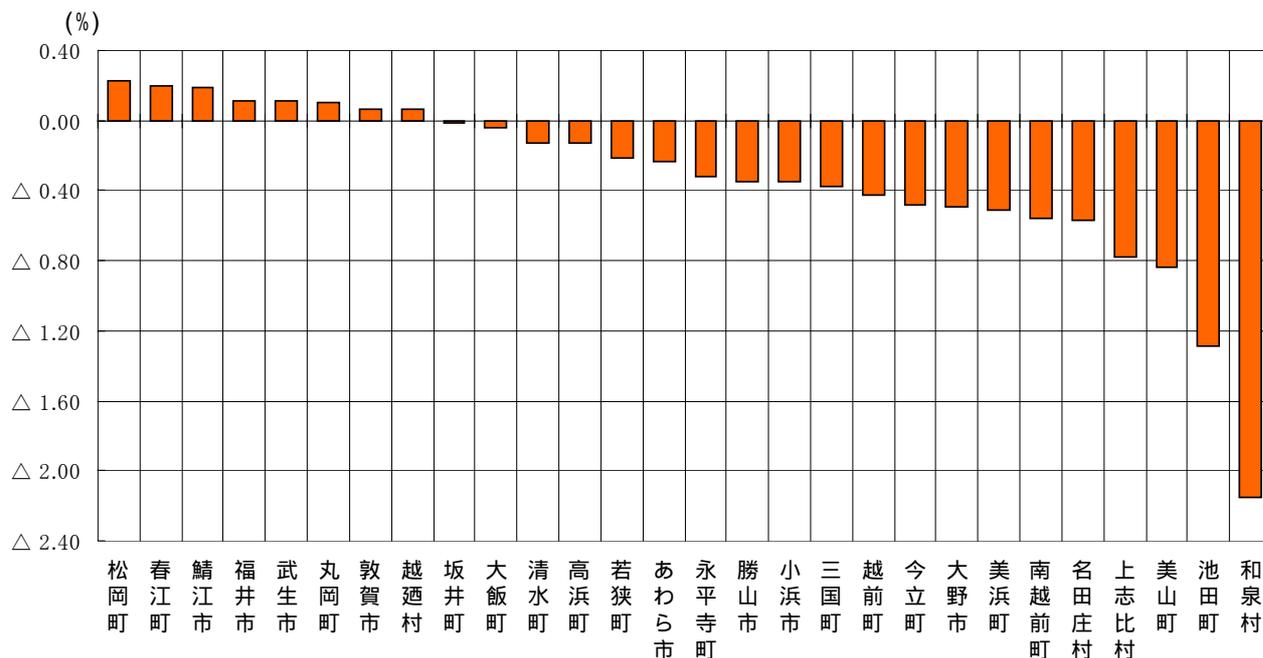


図7 社会増加率

